【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公表番号】特表2010-527108(P2010-527108A)
【公表日】平成22年8月5日(2010.8.5)
【年通号数】公開・登録公報2010-031
【出願番号】特願2010-507397(P2010-507397)
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｂ　33/12　　　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　51/50　　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｂ　33/12　　　　Ｃ
Ｈ０５Ｂ　33/14　　　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成23年4月15日(2011.4.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
互いに離れた2つの電極を有するタンデム式OLEDデバイスであって、
ａ）上記電極の間に配置されていて異なる発光スペクトルの光を発生させる2つの発光ユニットとして、500nmよりも長い波長に複数のピークを持ち、480nmよりも短い波長では実質的に発光がない第1の発光ユニットと、500nmよりも短い波長で実質的に発光する第2の発光ユニットを備えるとともに；
ｂ）これら発光ユニットの間に配置された中間接続層を備えるタンデム式OLEDデバイス。
【請求項２】
互いに離れた2つの電極を有するタンデム式OLEDデバイスであって、
ａ）上記電極の間に配置されていて異なる発光スペクトルの光を発生させる2つの発光ユニットとして、500nmよりも長い波長に複数のピークを持ち、480nmよりも短い波長では実質的に発光がない第1の発光ユニットと、500nmよりも短い波長で実質的に発光する第2の発光ユニットを備えるとともに；
ｂ）上記の各発光ユニットの間に配置された中間接続層と；
ｃ）このデバイスに付随していて上記発光ユニットからの光を受け取る少なくとも3つの異なるカラー・フィルタからなるアレイとを備えていて、各カラー・フィルタの帯域が、異なる色の光を発生させるように選択されているタンデム式OLEDデバイス。
【請求項３】
互いに離れた2つの電極を有するタンデム式OLEDデバイスであって、
上記電極の間に配置されていて異なる発光スペクトルの光を発生させる2つの発光ユニットとして、
ａ）　ｉ）アントラセン・ホストと；
ｉｉ）2,6-ジアミノアントラセン発光ドーパントを含んでいて緑色の光を発生させる第1の発光層と、赤色の光を発生させる第2の発光層とを持ち、実質的に青色の光を発生させない第1の発光ユニットと；
ｂ）実質的に青色の光を発生させる第2の発光ユニットを備えるとともに；

c）上記の各発光ユニットの間に配置された中間接続層を備えるタンデム式OLEDデバイス。